

プロポーザル審査基準

1 審査基準等

南紀白浜観光協会ホームページリニューアル等業務に係るプロポーザル審査員のそれぞれにおいて、本審査基準に定める評価の視点を元に、審査基準表の各評価項目を評価基準表による6段階の評価区分により、評価する。

各評価項目に係る評価区分の評価基準点にそれぞれの配点を乗じて得た評価点の合計を評価合計点とし、各委員の評価合計点の総計（以下「評価合計点総計」という。）が高い参加事業者から上位の順位を付けるものとする。

(1) 審査基準表

| 評価項目 | | 評価基準点 ※A | 配点 ※B | 評価点 ※A×B (満点時) |
|----------------|-------------------------------------|-------------|----------|----------------------|
| ①業務体制等 | ア 類似業務の受託実績 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| ②業務遂行能力 | イ 業務に対する基本的な考え方 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| | ウ 業務スケジュール・人員体制 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| ③デザイン・ユーザビリティ等 | エ デザインの基本的な考え方、 具体的なページデザイン | 5・4・3・2・1・0 | 2 | (10) |
| | オ サイト可読性・表示最適性 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| ④CMSの概要 | カ CMSの機能・操作性 | 5・4・3・2・1・0 | 2 | (10) |
| ⑤その他の機能 | ク 多言語自動翻訳機能 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| | ケ 新規コンテンツ・独自提案 | 5・4・3・2・1・0 | 2 | (10) |
| ⑥危機管理 | コ 機器・ネットワーク構成、セキュリティ対策 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| | サ 緊急時・障害発生時の対策等 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| ⑦コンテンツ移行 | シ 移行の考え方と手法、作業工程等 | 5・4・3・2・1・0 | 2 | (10) |
| ⑧導入支援 | ス 導入に当たっての支援内容（マニュアル・職員研修・サポートの内容等） | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| ⑨保守体制 | セ 保守・運用支援の内容等 | 5・4・3・2・1・0 | 1 | (5) |
| ⑩見積金額 | ソ 参考見積書の見積金額 | 5・4・3・2・1・0 | 3 | (15) |
| 評価合計点（満点時） | | | | (100) |

(2) 評価基準表

| 評価区分 | 評価基準点 |
|----------|-------|
| 非常に優れている | 5 |
| 優れている | 4 |
| 普通である | 3 |

| | |
|-----------|---|
| 劣っている | 2 |
| 著しく劣っている | 1 |
| 不十分・問題がある | 0 |

(3) 評価の視点

①業務体制等

ア 類似業務の受託実績

- ・本委託業務と同種、同規模業務にどの程度実績があるか。

②業務遂行能力

イ 業務に対する基本的な考え方

- ・本業務の目的及び仕様書に定める要件を正確に理解した提案内容となっているか。

ウ 業務スケジュール・人員体制

- ・仕様書に定める各業務の実施に当たり、業務経験や必要な知識・技能を有する人員の効果的な配置がなされているか。また、業務における指揮命令系統と管理・責任体制がどのようになっているか。
- ・業務執行計画に係る業務フロー図等は適切か。

③デザイン・ユーザビリティ等

エ デザインの基本的な考え方、具体的なページデザイン

- ・誰もが見やすく使いやすい、求める情報に容易に辿り着くことができるユーザビリティに十分配慮したサイト構成・デザインとなっているか。
- ・南紀白浜の魅力や特色を強く発信できる、南紀白浜らしさが伝わるデザイン・レイアウトとなっているか。

オ サイト可読性・表示最適性

- ・パソコン、スマートフォン、タブレット等、使用するデバイスに関わらず、それぞれ最適で使いやすい表示がなされる設計（レスポンシブウェブデザイン）となっているか。
- ・南紀白浜観光に関連したキーワード検索の際に上位に表示されるよう、仕様書に指定する各種のSEO対策をはじめ、検索エンジンの最適化が施されているか。

④CMSの概要

カ CMSの機能・操作性

- ・一般的な職員でも、サイトの統一感や完成度を損なうことなく容易にページを作成・修正等の更新ができるか。なお、当該項目については、提案者から提出された「CMS機能要件一覧（様式4）」の内容も加味し、審査する。

⑤その他の機能

ク 多言語自動翻訳機能

- ・基本言語を日本語としつつ、英語、簡体語、繁体語、韓国語に自動翻訳できる機能が搭載されているか。また、翻訳精度はどの程度か。

ケ 新規コンテンツ・独自提案

- ・仕様書6の(2)「新規の必須コンテンツ」に掲げる以下のコンテンツについて、どのような機能のものが搭載されているか。またその利便性はどうか。

- ①特設サイト機能
- ②パンフレット請求・問合せフォーム及び予約受付フォーム
- ③写真（動画）素材ダウンロードページ
- ④モデルコース作成
- ⑤SNS連携
- ⑥緊急情報機能

- ・有効な独自提案の有無及びその内容かどうか。
- ※独自提案に係る経費は、提案見積金額に含まれること。

⑥危機管理

コ 機器・ネットワーク構成、セキュリティ対策

- ・機器やネットワーク構成が、突然の不調・不具合に対する備えのあるものとなっているか。
- ・不正アクセスに対し、情報漏えいやデータ改ざん、ウィルス感染防止など、十分なセキュリティ対策が取られているか。

サ 緊急時・障害発生時の対策等

- ・異常又は障害が発見された際に、速やかに管理者に連絡がなされ、修復等の初期対応が取られる体制となっているか。

⑦コンテンツ移行

シ 移行の考え方と手法、作業工程等

- ・コンテンツの移行について、どのような移行体制、移行計画を予定しているか。
- ・コンテンツ移行に係る業務フロー図や作業工程表等は適切か。

⑧導入支援

ス 導入に当たっての支援内容（マニュアル・職員研修・サポートの内容等）

- ・リニューアルに当たり、管理者がスムーズに新ホームページが運用できるよう、理解しやすいマニュアル等が作成される見込みか。また、職員研修や実地の操作についての支援など、サポートの有無等。

⑨保守体制

セ 保守・運用支援の内容等

- ・システム一式に係る保守の内容説明はなされているか。また、その内容は適切か。
- ・ソフトウェアのバージョンアップ費用、OSセキュリティパッチ等の検証費用が保守費用に含まれているか。
- ・受託者による保守・運用のほか、協会職員による記事の更新・修正等の軽易な運用について、必要十分な支援が受けられるか。
- ・特設サイトの静的な運用について、管理者の意向をくみ取った最適な提案ができるか。

ソ 参考見積書の見積金額

- ・適正かつ明確な積算内訳がなされているか。
- ・見積金額を低廉な価格から順番に並べた場合に、何位の提案者であるか。

2 その他

- (1) 評価合計点総計が同じ場合は、見積金額が低い参加事業者から順次上位の順位を付けるものとする。
- (2) 評価合計点総計の最も高い参加事業者の得点が満点（審査員数×100点）の60%に満たず、応募者の提出した企画提案が要求水準等を満たさないと判断したときは、その企画提案を採用せず、優先交渉権者として選定しない場合がある。